

IMAGENICS

DisplayPort DISTRIBUTOR

CRO-DP13H

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

CRO-DP13H は 1 入力 3 出力の DisplayPort 分配器です。出力端子の 1 つは HDMI 専用端子で DisplayPort 信号を HDMI 信号に変換して出力します。
この取扱説明書をよくご覧になった上、本書をいつでも見られる場所に保管ください。

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してからお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。
---	--	---	--

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意（警告を含む）を促すものです。例えば  は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示すものです。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりするものです。例えば  は「プラグを抜くこと」を示しています。

 警告	
本機は日本国内専用です。付属のACアダプターは交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口にて修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り当社サービス窓口にご相談ください。	
本機から煙や異音ができる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、当社サービス窓口にご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となることがあります。	
通風孔が有る機器では通風孔を塞がないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などを掛けたり、じゅうたんやふとんなどの柔らかい物の上に置かないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。加熱して火災や感電の原因になることがあります。	

 注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため（トラッキング現象）プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因になることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因になることがあります。内部の点検、修理、清掃は当社のサービス窓口にご依頼ください。	
機器の破損の原因となることがありますので、本機に入出力ケーブルを接続する際は、各機器の電源が切れている状態で接続してください。	

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、弊社規定に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目 次

安全にお使いいただくために	1
1. 同梱物の確認	4
2. CRO-DP13H の特長	4
3. 各部の説明	
① 電源供給端子	5
② ステータス LED	
【通常動作時】	5
【電源投入時の LED 点灯】	5
【オプション設定変更時の LED 点灯】	6
【EDID コピー実施時の LED 点灯】	7
【ファクトリーリセット（工場出荷再設定）実施時の LED 点灯】	7
③ オプション設定	
・ EDID READ 設定	8
1. 外部 EDID（自動選択）	8
2. 外部 EDID（手動選択）	8
3. 内部 EDID（PRESET）	8
4. コピー済 EDID（COPIED）	9
・ EDID コピー	9
・ DIP スイッチ機能設定	9
・ ファクトリーリセット（工場出荷再設定）	10
④ 映像入力端子	10
⑤ 映像出力端子	10
[HDMI ケーブル抜け防止キット]	11
4. 使用方法	12
使用例：モニタ 3 台接続 外部 EDID（自動選択）で起動	12
＜ご使用に際しての注意＞	12
5. ラックマウントについて	13
6. 主な仕様	14

1. 同梱物の確認

箱から取り出しましたら次のものが入っていることを確認してください。

- | | |
|------------------------------------|-----|
| ・ 本体 | 1 台 |
| ・ 国内専用 AC アダプター (5V 2.3A 出力 ロック付き) | 1 台 |
| ・ HDMI ケーブル抜け防止キット (CL-2) | 1 式 |
| ・ 取扱説明書 (本書) | 1 部 |

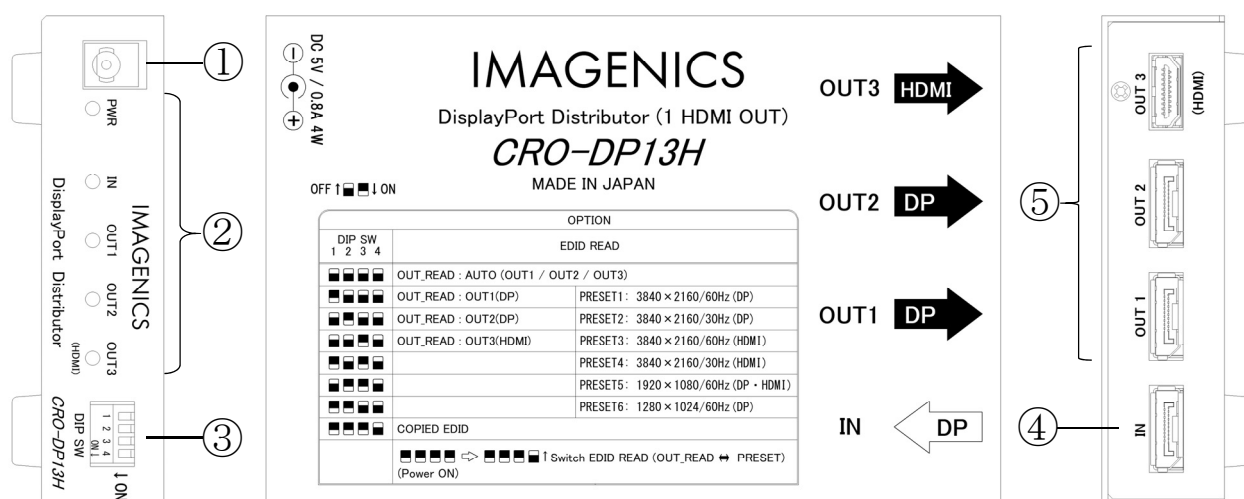
万一、内容物に不足がある場合には弊社営業窓口にご連絡ください。

⚠警告 付属の AC アダプターは本機専用です。専用品以外を使用した場合の故障は有償修理となります。

2. CRO-DP13H の特長

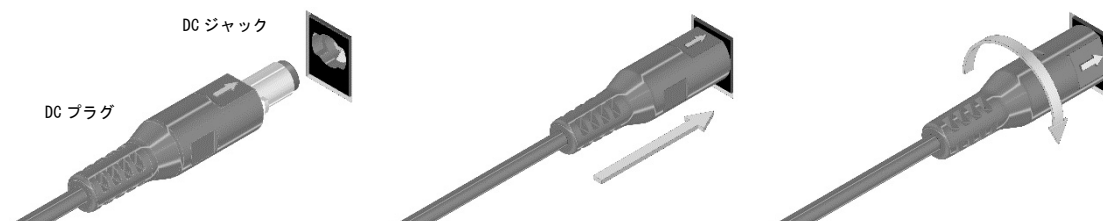
- DisplayPort 信号を DisplayPort 出力 2 系統、HDMI 出力 1 系統に分配 (DisplayPort 1.4a、HDMI 2.0b)
- HDMI 専用端子は DisplayPort 信号から変換した HDMI 信号を出力
- 4 通りの EDID READ 設定により柔軟なプラグアンドプレイが可能
 1. 外部 EDID (自動選択) : OUT1~OUT3 の外部 EDID (OUT READ) から自動選択 (AUTO)
 2. 外部 EDID (手動選択) : OUT1~OUT3 の外部 EDID (OUT READ) から手動選択 (MANUAL)
 3. 内部 EDID : 6 種の内部 EDID (PRESET) から選択
 4. コピー済 EDID : OUT1~OUT3 の外部 EDID をコピー・保持して使用 (COPIED)

3. 各部の説明



① 電源供給端子 (DC ジャック φ5.5×2.1 センタープラス)

DC ジャック (本体側) の切り欠きと DC プラグ (電源コード側) の突起を合わせて挿入してください (DC プラグの矢印マークを上面にして挿入してください)。DC プラグを挿入後、時計方向に 45 度回してロックします。DC プラグを抜く時は逆の操作を行ってください。



△警告 故障や発火の原因となりますので、必ず付属の AC アダプターをお使いください。
付属品以外を使用した場合の故障は有償修理となります。

② ステータス LED (緑色)

5 つの LED ランプで機器の動作状態を示します。

【通常動作時】

通常動作時は下記の状態に従って各 LED が点灯します。

- PWR : 電源供給端子に DC 5V が供給されると点灯します
- IN : DisplayPort 信号を検知すると点灯します
- OUT1 : OUT1 端子から Display Port 信号を出力中に点灯します
- OUT2 : OUT2 端子から Display Port 信号を出力中に点灯します
- OUT3 : OUT3 端子から HDMI/DVI 信号を出力中に点灯します

但し、次の場合は LED1～3 は点滅を繰り返します。

- ・モニタの EDID 取得失敗
- ・モニタの HDCP 認証失敗

※部分的に EDID のデータエラーを検出しても正常に映像を出力する場合があります

また、LED OUT3 は接続している HDMI モニタが電源 OFF でも次の場合には点灯します。

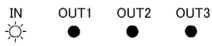
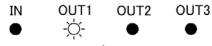
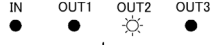
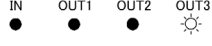
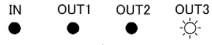
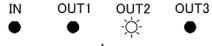
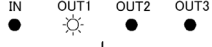
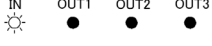
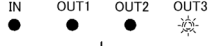
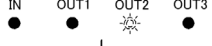
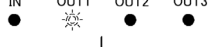
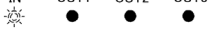
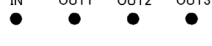
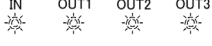
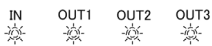
- ・本機が供給する DDC5V でモニタ EDID (外部 EDID) が読める
- ・本機が供給する DDC5V に対してホットプラグを折り返しで返す

電源投入時やオプション設定変更時は状態に応じて LED ランプが点灯します (以降の表では次の記号で LED ランプの点灯状態を表します)。

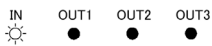
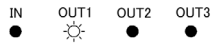
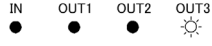


【電源投入時の LED 点灯】

LED ランプ点灯					本機の状態
IN	OUT1	OUT2	OUT3	全点灯 (3 秒間程度)	次の設定で起動 ・ EDID READ 設定 = 外部 EDID (自動選択) ※工場出荷設定 設定については ③オプション設定 > EDID READ 設定 > 外部 EDID (自動選択) の項を参照 ください
☀	☀	☀	☀		

   	左から順にランプが点灯/ 消灯します	次の設定で起動 ・ EDID READ 設定 = 外部 EDID (手動選択) 設定については ③オプション設定 > EDID READ 設定 > 外部 EDID (手動選択) の項を参照ください
   	右から順にランプが点灯/ 消灯します	次の設定で起動 ・ EDID READ 設定 = 内部 EDID (PRESET @60Hz/30Hz 系) 設定については ③オプション設定 > EDID READ 設定 > 内部 EDID (PRESET) の項を参照ください
   	右から順にランプが点滅 (2 回)/消灯します	次の設定で起動 ・ EDID READ 設定 = 内部 EDID (PRESET @59.94 Hz/29.97Hz 系) 設定については ③オプション設定 > EDID READ 設定 > 内部 EDID (PRESET) の項を参照ください
	全消灯 (6~7 秒間)	次の設定で起動 ・ EDID READ 設定 = コピー済 EDID (COPIED)
	全点滅 (1 秒間に素早く 2 回の点滅を継続)	外部 EDID (手動選択) 使用時に OUT1 から OUT3 の指定 (DIP スイッチ設定) が不適切
	全点滅 (0.2 秒 or 3 秒周期の点滅を継続)	内部回路の異常検知 (サポートダイヤルもしくは営業部へお問い合わせください)

【オプション設定変更時の LED 点灯】

LED ランプ点灯	本機の状態
   	次の設定に変更 ・ EDID READ 設定 = 外部 EDID (手動選択) 設定については ③オプション設定 > EDID READ 設定 > 外部 EDID (手動選択) の項を参照ください

右から順にランプが点灯/ 消灯します	次の設定に変更 ・ EDID READ 設定 = 内部 EDID (PRESET @60Hz/30Hz 系) 設定については ③オプション設定 > EDID READ 設定 > 内部 EDID (PRESET) の項を参照ください
右から順にランプが点滅 (2 回)/消灯します	次の設定に変更 ・ EDID READ 設定 = 内部 EDID (PRESET @59.94Hz/29.97Hz 系) 設定については ③オプション設定 > EDID READ 設定 > 内部 EDID (PRESET) の項を参照ください

【EDID コピー実施時の LED 点灯】

LED ランプ点灯	本機の状態
全点滅(約 3 秒周期で点滅を継続)	EDID コピー完了 EDID のコピー実施は ③オプション設定 > EDID コピーの項を参照ください

【ファクトリーリセット（工場出荷再設定）実施時の LED 点灯】

LED ランプ点灯	本機の状態
左から 1 つ点灯	工場出荷設定ステップ 1
左から 2 つ点灯	工場出荷設定ステップ 2
左から 3 つ点灯	工場出荷設定ステップ 3
全点灯	工場出荷設定ステップ 4
全点滅(約 2 秒間継続)	工場出荷設定完了

③ オプション設定 (DIP スイッチ 4 極)

EDID READ 設定、EDID コピー、DIP スイッチ機能設定、ファクトリーリセット（工場出荷再設定）で使用する DIP スイッチ (SW1～SW4) の操作方法について説明します。



DIP スイッチ (左側から SW1, SW2, SW3, SW4) は工場出荷時に全て上方に位置して OFF になっています。下方に倒すと ON です。

・ EDID READ 設定

EDID の読み込み方法を次の 1. ～4. の 4 通りに設定することが可能です。外部 EDID(手動選択)設定と内部 EDID(PRESET)設定については、後述の[DIP スイッチ機能設定]でどちらか一方の設定用に DIP スイッチ機能を割り当てる必要があります。工場出荷時は[外部 EDID(手動選択)]に設定されていますので、内部 EDID(PRESET)をご利用の際は DIP スイッチ機能を[内部 EDID 選択]に変更してお使いください。

1. 外部 EDID(自動選択)

OUT1～OUT3 に接続中のモニタの EDID からソース(PC)側に返す EDID を自動で選択します。DIP スイッチを下記の設定にして電源を投入してください。



SW1-SW4 ALL OFF

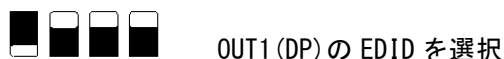
外部 EDID(自動選択)に設定時は次の優先順で接続中のモニタ EDID が選択されます。

OUT1 (DP) > OUT2 (DP) > OUT3 (HDMI)

動作中にいずれかの出力ポートを挿抜した場合は EDID の自動選択機能が作用して一旦映像表示が途切れますのでご注意ください。

2. 外部 EDID(手動選択)

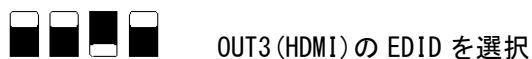
OUT1～OUT3 に接続中のモニタの EDID からソース(PC)側に返す EDID を手動で選択します。DIP スイッチ機能が[外部 EDID 選択]の時に、下記に示す DIP スイッチ設定を選んで電源を投入してください。DIP スイッチ機能の設定は[DIP スイッチ機能設定]の項を参照してください。



OUT1 (DP) の EDID を選択



OUT2 (DP) の EDID を選択

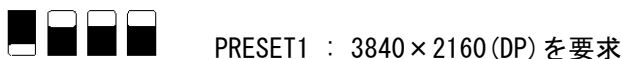


OUT3 (HDMI) の EDID を選択

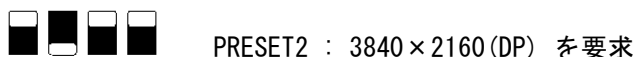
[外部 EDID 選択]の時は上記以外のスイッチ設定は無効になります(LED が全点滅して DIP スイッチ設定の違反を知らせます)

3. 内部 EDID (PRESET)

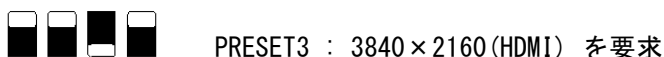
6 種の内部 EDID(PRESET EDID)からソース(PC)側に返す EDID を選択します。DIP スイッチ機能が[内部 EDID 選択]の時に、下記に示す DIP スイッチ設定を選んで電源を投入してください。DIP スイッチ機能の設定は[DIP スイッチ機能設定]の項を参照してください。



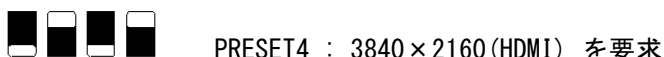
PRESET1 : 3840×2160 (DP) を要求



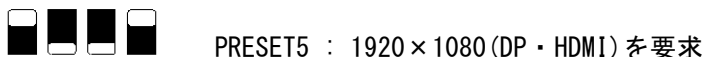
PRESET2 : 3840×2160 (DP) を要求



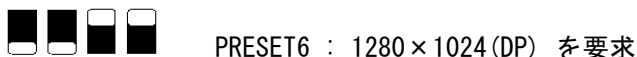
PRESET3 : 3840×2160 (HDMI) を要求



PRESET4 : 3840×2160 (HDMI) を要求



PRESET5 : 1920×1080 (DP・HDMI) を要求



PRESET6 : 1280×1024 (DP) を要求

PRESET EDID は[DIP スイッチ機能設定]でリフレッシュレートを 60Hz/30Hz 系と 59.94Hz/29.97Hz 系に切り替える事が可能です(工場出荷時の設定は 60Hz/30Hz 系です)。

表記の解像度は Preferred Timing(優先要求タイミング)を表し、(DP)表記は DisplayPort 用の VIDEO タイミング(VESA CVT 準拠)、(HDMI)表記は HDMI 用の VIDEO タイミング(CTA 準拠)、(DP・HDMI)表記は DisplayPort と HDMI 共通の VIDEO タイミングを意味します。

本機の内部 EDID は 12bpc 以上、3D 映像、HDR、可変フレッシュレート及び Dolby 等の圧縮音声、HBR、DSD、3D 音声、マルチストリーム音声に対応していませんのでご注意ください。

4. コピー済 EDID(COPIED)

内蔵メモリにコピー・保持した外部 EDID(コピー済 EDID)をソース側(PC)に返します。コピー操作は次項の[EDID コピー]の項を参照してください。



SW1-SW3 を ON

・ EDID コピー

EDID READ 設定が外部 EDID(手動選択)で動作中に SW4 をトグル(OFF→ON)すると、外部 EDID (DIP スイッチで選択中の OUT ポートに接続しているモニタの EDID)を内蔵メモリに格納します。EDID READ 設定を[コピー済 EDID]にして本機の電源を投入すると、内蔵メモリに保持したコピー済 EDID をソース側(PC)に返します。

コピー開始後 10 秒以上経過しても完了(LED ランプが全点滅)しない場合はコピーに失敗していますのでコピーをやり直してください。コピーに失敗した場合は本機のデフォルト EDID(1920×1080/60Hz、モニタ名:CRO-DEFAULT)が内蔵メモリにセットされます。

・ DIP スイッチ機能設定

EDID READ 設定で使用する DIP スイッチの機能を[外部 EDID 選択]もしくは[内部 EDID 選択]に設定します。設定は本操作毎に交互に切り替わり、内蔵メモリに保存されます(電源 OFF 後も保持)。工場出荷時は[外部 EDID 選択]に設定されています。

<操作方法>



SW1-SW4 を全て ON にして電源を投入します



SW4 を OFF に戻すと機能を切り替えて内蔵メモリに保存します

SW4 をトグル(ON→OFF)する毎に、DIP スイッチ選択機能が下記の順に循環して切り替わります

[外部 EDID] ⇒ [内部 EDID(60Hz 系)] ⇒ [内部 EDID(59.94Hz 系)]

操作完了後は一旦電源を OFF にしてから DIP スイッチを希望の[外部 EDID 選択]もしくは[内部 EDID 選択]に合わせ、電源を ON にしてください。

・ファクトリーリセット(工場出荷再設定)

内蔵メモリに保存している設定をデフォルト値に再設定し、工場出荷状態に戻します。
再設定する内容は[DIP スイッチ機能設定]及び[EDID コピーデータ]です。EDID コピーデータは空ではなく、本機のデフォルト EDID(1920×1080/60Hz、モニタ名:CRO-DEFAULT)が入ります。

＜操作方法＞

入出力ケーブルを全て外して電源を ON にし 3 秒以上経過してから次のスイッチ操作を行ってください。各スイッチ操作はゆっくり確実に行ってください(各 0.5 秒以上目安)。



SW1-SW4 を全て ON にして電源を投入します



SW1 を OFF に戻します(工場出荷設定ステップ 1)



SW1 を ON にします(工場出荷設定ステップ 2)



SW1 を再び OFF に戻します(工場出荷設定ステップ 3)



SW1 を再び ON にします(工場出荷設定ステップ 4)

工場出荷設定ステップ 4 の直後に全 LED が点滅し完了を示します。

一旦電源を OFF にして希望動作の EDID READ 設定を DIP スイッチで適用し、電源を ON にしてご使用いただけます。

④ 映像入力端子 INPUT

DisplayPort 入力端子 (DisplayPort レセプタクル 20 ピン)

⑤ 映像出力端子 OUT1, OUT1, OUT3

OUT1: DisplayPort 出力端子 (DisplayPort レセプタクル 20 ピン)

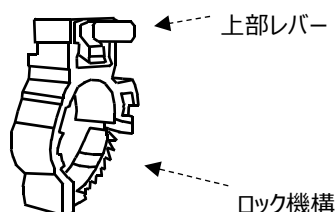
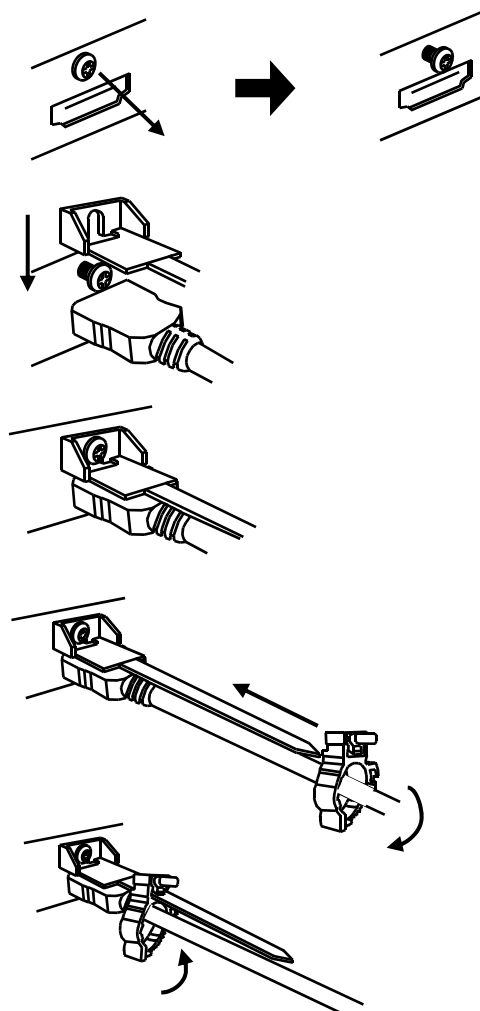
OUT2: DisplayPort 出力端子 (DisplayPort レセプタクル 20 ピン)

OUT3: HDMI 出力端子 (HDMI TYPE A 19 ピン)

[HDMI ケーブル抜け防止キット]

本機の HDMI 端子に接続した HDMI ケーブルが、誤って抜けてしまうことを防止するための抜け止め防止キット “CL-2” を付属しています。CL-2 は以下の要領で本機に固定してください

- 機器の HDMI コネクタ上部にあるネジをドライバー等で緩めてください。
- HDMI ケーブルを差し込み、緩めたネジに HDMI ケーブル抜け防止キットのベース部前部の切り欠きを引っかけます。
- 緩めたネジをドライバー等で締め、HDMI ケーブル抜け防止キットのベース部を固定します。
- 固定具のサイドにあるロック機構を外し、HDMI ケーブルを通します。下図のように固定具上部にベース部先端を通し、HDMI ケーブルを固定できる箇所までスライドさせていきます。
- 固定具のサイドにあるロック機構をケーブルの太さに合わせて締めて、HDMI ケーブルが機器より抜けないようにコネクタを固定します。
- 固定具を緩める（外す）場合は、ロック機構を外して、固定具上部のレバーを上側に上げながら後方へスライドさせてください。固定具の固定具合が緩くなったと感じた場合は、固定位置で固定具上部のレバーを下側に押し込むことにより固定度合いが強くなることが期待できます。



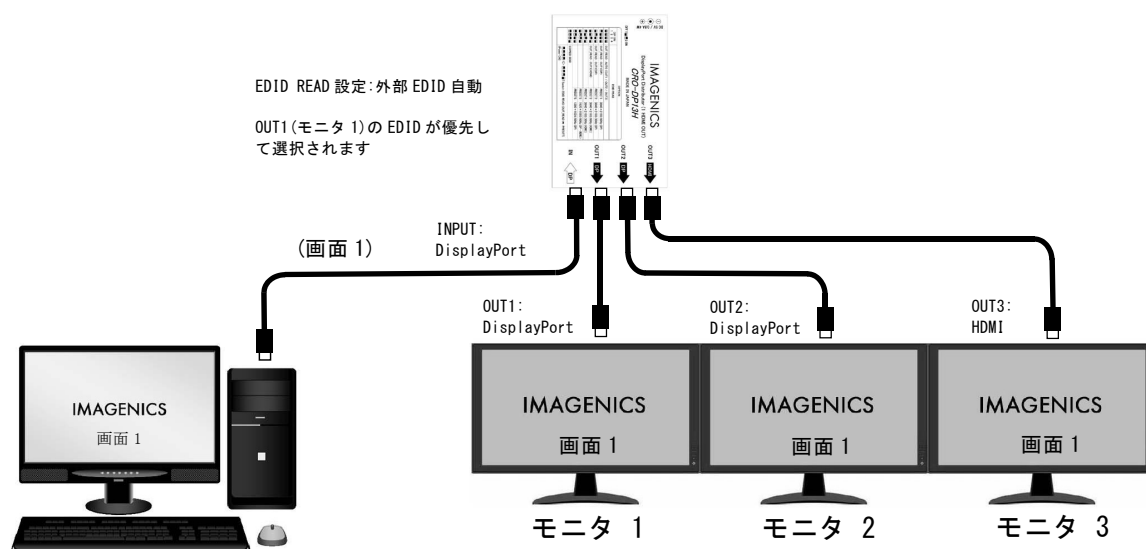
※ 本治具は弊社機器より意図しない HDMI の脱落防止を補助する物です。意図しない HDMI ケーブルの脱落を完全に防止するものではないのでご注意ください。

4. 使用方法

入出力ケーブルを接続し、用途に応じてオプション設定（DIP スイッチ設定）を行ってから本機の電源を投入してください。電源を投入すると動作を開始します。

・使用例：モニター 3 台接続 外部 EDID(自動選択)で起動

外部 EDID(自動選択)で起動した場合は OUT1 のモニターから読み込んだ EDID を優先的にソース (PC) 側に返します。PC からは 1 台のモニターのみ接続されている様に見え、基本的に EDID 内の推奨要求解像度 (Preferred Timing) で画面が出力されます。必要により PC 上の設定で画面の解像度・リフレッシュレート等の変更・調整を行ってください。



＜ご使用に際しての注意＞

1. 外部 EDID(自動選択)で使用中はモニター電源の入り切りやケーブル挿抜で EDID が切り替わること(モニターを繋ぎ変えることと同等)により、数秒間の画面途切れが生じますのでご注意ください。
2. 外部 EDID(手動選択)で起動時及び EDID コピー時にモニター EDID の取得に失敗した場合は安全に映像表示できる様に、本機内蔵のデフォルト EDID を設定します。この際 PC で確認できるモニター名は「CRO-DEFAULT」と表示されますので、本機とモニター間の接続ケーブル及びコネクタ接続部に不具合が無いか確認し、起動し直してください。
3. 4K 映像には DisplayPort 用の VIDEO タイミング (VESA CVT) と HDMI 用の VIDEO タイミング (CTA) があります。モニターによって双方表示可能な場合とそうでない場合がありますので、DisplayPort 出力と HDMI 出力を同時にお使いの場合は各モニターの仕様と EDID の設定に十分ご注意ください。
4. 本機は解像度変換機能や HDR/SDR 変換機能等はありませんので、各モニターの画角や色味が同等の表示になる様同じ仕様のモニターを接続してください。もし仕様が異なるモニターを混在して接続する場合は全てのモニターに映像が表示される様、表示性能の低いモニターに合わせて EDID を設定する考慮が必要です。
5. 本機は VRR (Variable Refresh Rate) には対応しませんので、PC ゲーム用途でご使用される際はご所望の性能を得られない可能性があります。

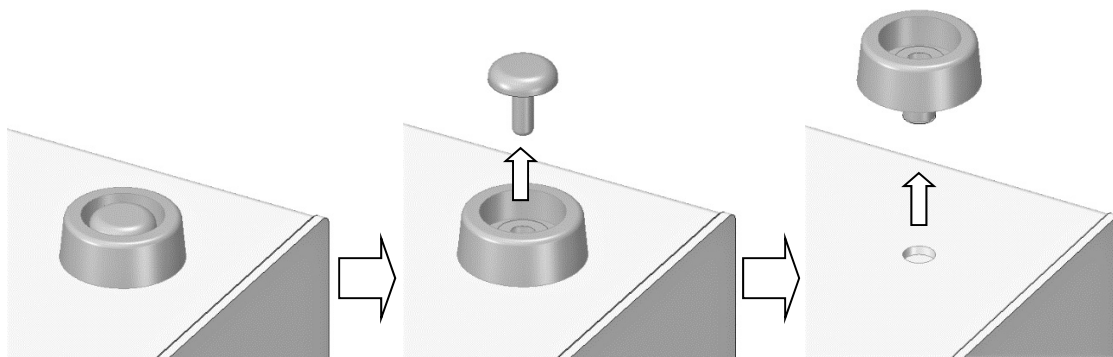
6. 従属(カスケード)接続は伝送信号品質の劣化を引き起こしますので推奨しません(本機の従属接続は動作保証外となります)。
7. モニタの機種や個体バラツキによってスリープやスタンバイモードからの復帰後に表示不具合を起こす場合がありますので、モニタの設定でエコモード等の省エネ設定を解除した上でご使用してください。
8. ノート PC の USB-TypeC から DisplayPort Alternate Mode で出力してスリープやスタンバイモードから復帰できない場合は、本機の電源入り切りと共に接続ケーブルの抜き差しをお試してください。また、実際にはモニタに表示できない VIDEO タイミングが PC で選択できてしまう場合がありますのでご注意ください。
9. 映像表示中に EDID READ 設定の切り替えや DisplayPort ケーブルの抜き差し(活線挿抜)を行うと、表示の不安定化や PC のフリーズ・異常終了を引き起こす場合があります。その場合は本機と PC の電源を再投入してください。
10. 医療機器や特殊なグラフィックカード、特殊な信号を伴う一部の機器などについてはご希望の解像度や画角で表示できるか、事前の評価テストを推奨いたします(全ての DisplayPort 製品や信号について所望の動作を保証するものではありません)
11. システムの電源起動で映像が表示されない場合は PC の再起動や本機及び表示機器の電源再投入、もしくは接続ケーブルの抜き差しを実施してください(その様な症状が生じる場合は本機の電源起動後に PC を起動する様電源シーケンスを調整ください)
12. 市場のラッチ無し DisplayPort ケーブルはコネクタ勘合が緩いものがあり、ケーブル自重や周囲の振動・衝撃によって不意の脱落や接触不良が生じる可能性がありますのでご注意ください。

5. ラックマウントについて

別売りの MK-U104 ラックマウントキットに、本機を 1 台から 4 台まで実装可能です。ラックマウント金具の取付け方法は MK-U104 の説明書をご覧ください。

MK-U104 に取付ける際は本機底面のプラ足(4箇所)を全て取りはずして下さい。

(中央のピンをマイナスドライバーなどで浮かせて引き抜くと、プラ足本体を外せます。)



6. 主な仕様

映像入力	: DisplayPort 20 ピン レセプタクル 1 系統 DisplayPort 信号 : DisplayPort 1.4/1.1a HDCP 1.4/2.2 ※3D video, 12 bpc 以上の video stream, HDR video は本機内蔵の内部 EDID は対応していません (左記仕様の video については本機を通過することは可能ですので、必要な場合は対応する表示機器を接続し EDID をコピーしてご使用ください)
映像出力	: DisplayPort 20 ピン レセプタクル 2 系統 HDMI Type A 19 ピン レセプタクル 1 系統 DisplayPort 信号 DisplayPort 1.4/1.1a HDMI 信号 HDMI 2.0b/1.4b HDCP 1.4/2.2 ・著作権保護(HDCP:High-bandwidth Digital Content Protection)付映像の場合、表示機器も HDCP に対応している必要があります ・全て出力で適切に映像表示される様、同じ仕様の表示機器のご使用を推奨します (仕様の異なる表示機器を混在して接続する場合は、表示性能の低い機器に合わせて EDID を設定してください) ・表示機器によって 2 種類の 4K 映像タイミング(VESA CVT (DisplayPort 向け)、CTA (HDMI 向け))に対応するものと、どちらか一方のみに対応するものがありますので、DisplayPort 出力と HDMI 出力を同時に使用して 4K 映像を流す場合はお使いの機器の仕様を事前にご確認の上ご使用ください ・医療機器や特殊なグラフィックカード、特殊な信号を伴う一部の機器などについては事前の評価テストを推奨いたします (全ての DisplayPort 製品や信号の動作を保証するものではありません) ・システムの電源起動で映像が表示されない場合は PC の再起動や本機及び表示機器の電源再投入、もしくは接続ケーブルの抜き差しを実施してください (その様な症状が起こる場合は本機の電源起動後に PC を起動する様電源シーケンスを調整してください) ・表示機器のスタンバイやスリープ復帰後に表示異常が出る場合がありますので、予め表示機器の省エネ設定を OFF にしてご使用ください ・8K 解像度 (7680×4320) の映像は本機の HDMI 仕様では非対応のため HDMI 端子から出力しません
音声 (embedded)	: LPCM, HBR, IEC 61937 compressed audio ・本機内蔵の内部 EDID は LPCM 2ch ステレオ 48kHz 以下のサンプリング音声のみ対応します (圧縮音声や HBR、DSD 及びマルチチャンネル音声については本機を通過することは可能ですので、必要な場合は対応する表示機器を接続し EDID をコピーしてご使用ください)
映像音声遅延	: 入出力間の映像音声の遅延時間は 2 ms 以下です (VGA@60 時 最大)
オプション設定	: 前面 DIP スイッチ (4 極) DIP スイッチで下記オプション機能の設定が可能です 1. EDID READ 設定 ・外部 EDID (自動) : OUT1 (DP), OUT2 (DP), OUT3 (HDMI) の順に外部 EDID (モニタ EDID) から自動で選択します ・外部 EDID (手動) : OUT1 (DP), OUT2 (DP), OUT3 (HDMI) の外部 EDID (モニタ EDID) から手動で選択します ・内部 EDID : 以下の 6 種の PRESET から手動で選択します 3840×2160/60Hz (DP), 3840×2160/30Hz (DP), 1280×1024/60Hz (DP), 3840×2160/60Hz (HDMI), 3840×2160/30Hz (HDMI), 1920×1080/60Hz (DP・HDMI) ※表記の解像度は優先要求解像度 (Preferred Timing) です ※(DP) 付表記は DisplayPort 向けの VIDEO タイミング (VESA CVT 準拠)、(HDMI) 付表記は HDMI 向けの VIDEO タイミング (CTA 準拠)、(DP・HDMI) 付表記は DisplayPort と HDMI 共通の VIDEO タイミングです ・コピー済 EDID : OUT1 (DP), OUT2 (DP), OUT3 (HDMI) の外部 EDID (モニタ EDID) から指定してコピー・保持した EDID を使用します 2. DIP スイッチ機能設定 3. EDID コピー 4. ファクトリーリセット (工場出荷再設定)
入出力ケーブル長	: 1 m ~ 5 m 「弊社製ケーブル 4K (3840×2160)/60Hz にて」
LED インジケータ	: PWR, IN, OUT1, OUT2, OUT3 (各緑色)
電源	: DC 5 V 0.8 A 4 W (最大)
質量	: 約 500 g
動作温湿度範囲	: 0 °C ~ 40 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露無き事)
保存温湿度環境	: -20 °C ~ 70 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露無き事)
外形寸法	: 幅 100 mm 高さ 25 mm 奥行 150 mm (突起物を除く)
付属品	: AC 100 V 27 VA 50 Hz ・ 60 Hz 国内専用 AC アダプター 1 台 (5 V 2.3 A 出力 ロック付き) HDMI ケーブル抜け防止キット (CL-2) 1 式

1. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ることなく複製、改変、引用、転載することを禁止します。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 本機のファームウェアおよびハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することを禁止します。
6. 乱丁本、落丁本の場合はお取替えいたします。当社、営業窓口までご連絡ください。

イメージニクス株式会社
All Rights Reserved. 2025

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元 イメージニクス株式会社

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。

フリーダイヤル 0120-480-980 (全国共通)

東日本サポート TEL 03-3464-1418

西日本サポート TEL 06-6358-1712

本 社	〒182-0022	東京都調布市国領町 1-31-5	
営業本部	〒150-0043	東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F	TEL 03-3464-1401
大阪営業所	〒534-0025	大阪市都島区片町 2-2-48 JR 京橋駅 NK ビル 3F	TEL 06-6354-9599
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第5博多偕成ビル 3F	TEL 092-483-4011

Home Page www.imagenics.co.jp